

安全データシート

Custom DNA Enzymatic DNA Labeling Bundle Room Temp Parts, Part Number 930946-1

1. 化学品及び会社情報

製品名	: Custom DNA Enzymatic DNA Labeling Bundle Room Temp Parts, Part Number 930946-1		
製品番号 (化学キット)	: 930946-1		
製品番号	: 10X aCGH Blocking Agent	930946-15	
	: 2X Hybridization Buffer	930946-14	
供給者/ 製造者	: 会社名 Agilent Technologies, Inc. 住所 5301 Stevens Creek Blvd Santa Clara, CA 95051, USA		
緊急連絡電話番号 (受付時間)	: CHEMTREC®: +(81)-345209637		

化学製品の推奨される用途

分析試薬。

10X aCGH Blocking Agent
2X Hybridization Buffer

凍結乾燥品
1.5 ml (1500 µl)

発行日/改訂版の日付 : 19/01/2018

前作成日 : 15/10/2015.

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

10X aCGH Blocking Agent

H315
H319
H335

皮膚刺激性 - 区分2
眼刺激性 - 区分2A
特定標的臓器毒性(単回ばく露)(気道刺激性) - 区分3

2X Hybridization Buffer

H315
H319
H361
H361
H402
H412

皮膚刺激性 - 区分2
眼刺激性 - 区分2A
生殖毒性(受精能) - 区分2
生殖毒性(胎児) - 区分2
水生環境有害性(急性) - 区分3
水生環境有害性(長期間) - 区分3

10X aCGH Blocking Agent

未知の経皮毒性を有する原料を含有する混合物の割合:
30 - 60%

未知の吸引毒性を有する原料を含有する混合物の割合: >
60%

未知の経口毒性を有する原料を含有する混合物の割合:
30 - 60%

2X Hybridization Buffer

未知の経皮毒性を有する原料を含有する混合物の割合: 1
- 10%

未知の吸引毒性を有する原料を含有する混合物の割合: 1
- 10%

未知の経口毒性を有する原料を含有する混合物の割合: 1
- 10%

10X aCGH Blocking Agent

水生環境に対する未知の危険有害性成分から成る混合物
のパーセンテージ: 38.8%

2X Hybridization Buffer

水生環境に対する未知の危険有害性成分から成る混合物
のパーセンテージ: 6.4%

GHS ラベル要素

危険有害性の絵文字

: 10X aCGH Blocking Agent



2X Hybridization Buffer



2. 危険有害性の要約

注意喚起語	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	警告 警告
危険有害性情報	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	H319 - 強い眼刺激。 H315 - 皮膚刺激。 H335 - 呼吸器への刺激のおそれ。 H319 - 強い眼刺激。 H315 - 皮膚刺激。 H361 - 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。 H412 - 長期継続的影響によって水生生物に有害。
注意書き		
安全対策	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	P280 - 保護手袋を着用すること。保護眼鏡または保護面を着用すること。 P271 - 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 P261 - 粉塵の吸入を避けること。 P264 - 取扱い後はよく手を洗うこと。 P201 - 使用前に取扱説明書を入手すること。 P202 - 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 P280 - 保護手袋を着用すること。保護眼鏡または保護面を着用すること。保護手袋／衣類を着用すること。 P273 - 環境への放出を避けること。 P264 - 取扱い後はよく手を洗うこと。
応急措置	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	P304 + P340 + P312 - 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡すること。 P302 + P352 + P362+P364 - 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P332 + P313 - 皮膚刺激が生じた場合：医師の手当てを受けること。 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合：医師の手当てを受けること。 P308 + P313 - ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の手当てを受けること。 P302 + P352 + P362+P364 - 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P332 + P313 - 皮膚刺激が生じた場合：医師の手当てを受けること。 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合：医師の手当てを受けること。
保管	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	P405 - 施錠して保管すること。 P405 - 施錠して保管すること。
廃棄	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	P501 - 内容物および容器を現地、地域、国および国際的規則に従って廃棄すること。 P501 - 内容物および容器を現地、地域、国および国際的規則に従って廃棄すること。
他の危険有害性	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性あり。 認知済みのものは無し。

3. 組成及び成分情報

化学物質／混合物	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	混合物 混合物
-----------------	--	------------

CAS 番号／他の特定名

3. 組成及び成分情報

成分名	%	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法)	労働安全衛生法
10X aCGH Blocking Agent 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3- プロパンジオール	≥10 - ≤25	77-86-1	(2)-318	データなし。
2-アミノ-2-(ヒドロキシメチル)プロパン-1,3- ジオール塩酸塩	≥10 - ≤25	1185-53-1	(2)-318; (2)-352	データなし。
2X Hybridization Buffer 4-モルホリンエタンスルホン酸、水和物(1:1) 塩化リチウム	≤10 <10	145224-94-8 7447-41-8	データなし。 (1)-231	8-(7)-411 データなし。
ポリ(オキシエチレン) = p-(1, 1, 3, 3- テトラメチルブチル)フェニルエーテル	2.0	9002-93-1	(7)-172	データなし。
オキシラン、2-メチル-、オキシランを有するポリマー 、モノ[3-[1,3,3,3-テトラメチル-1-(トリメチルシリル)]オキシ]-1-ジシロキサニル]プロピル]エーテル	≤3.0	134180-76-0	データなし。	データなし。
エチレンジアミン四酢酸	0.35	60-00-4	(2)-1263; (2)- 1296	データなし。

本製品の補足的な成分の中には、現在の知識の範囲および該当する濃度において、このセクションで報告が義務づけられている健康
または環境に対して有害危険性であると分類される成分は含まれていません。

暴露限界がある場合、セクション8に記載されている。

4. 応急措置

必要な応急処置の説明

<p>眼に入った場合</p>	<p>: 10X aCGH Blocking Agent</p> <p>2X Hybridization Buffer</p>	<p>すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。</p> <p>すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。</p>
<p>吸入した場合</p>	<p>: 10X aCGH Blocking Agent</p> <p>2X Hybridization Buffer</p>	<p>空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならぬ。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。</p> <p>空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。</p>
<p>皮膚に付着した場合</p>	<p>: 10X aCGH Blocking Agent</p> <p>2X Hybridization Buffer</p>	<p>多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。</p> <p>多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。</p>

4. 応急措置

飲み込んだ場合	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる： 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の外表奇形
必要に応じた速やかな医師の手当てと必要とされる特別な処置の指示		
医師に対する特別な注意事項	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。 火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
特定の治療法	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	特定の治療法はない。 特定の治療法はない。
応急措置をする者の保護	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。

有害性情報を参照(セクション11)

5. 火災時の措置

消火剤		
消火剤	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	粉末化学消火剤を使用すること。 火災に応じた消火剤を使用する。
不適切な消火剤	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性がある 高圧媒体を避けること。 認知済みのものは無し。
火災時の措置に関する特有の危険有害性	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	分散すると、粉塵と空気の爆発性混合物を形成する可能性あり。 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。本製品は水生生物に対して有害であり、長期にわたり持続する影響を有する。本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。
有害な熱分解生成物	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 燐酸化物 ハロゲン化合物 分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 硫黄酸化物類 ハロゲン化合物 金属酸化物
消防士用の特別な防具と予防措置	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。 火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。

5. 火災時の措置

消火を行う者の保護	: 10X aCGH Blocking Agent	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。 消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	2X Hybridization Buffer	

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

緊急時要員以外の人員用	: 10X aCGH Blocking Agent	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。全ての発火源を遮断する。危険地域には、発火信号、煙草、火焰機器を持ち込まない。粉塵の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
	2X Hybridization Buffer	
緊急時の責任者用	: 10X aCGH Blocking Agent	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。 流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	2X Hybridization Buffer	
環境に対する注意事項	: 10X aCGH Blocking Agent	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。 漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。水質汚染物質である。大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。
	2X Hybridization Buffer	
封じ込め及び浄化の方法及び機材:	10X aCGH Blocking Agent	漏出区域から容器を移動する。火花防止型の工具および防爆型の装置を使用する。粉塵の発生を避けること。HEPAフィルター付き真空吸引機を使用すれば粉塵の飛散を減少させることができる。漏洩物は指定された、ラベルの貼られた廃棄物用容器に入れること。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
	2X Hybridization Buffer	

7. 取扱い及び保管上の注意

安全に取扱うための注意事項

保護措置	: 10X aCGH Blocking Agent	適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。粉塵の吸入を避ける。取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。粉塵の貯留を防止する。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。電気機器
------	---------------------------	---

7. 取扱い及び保管上の注意

2X Hybridization Buffer	<p>および照明器具は、熱せられた表面、火花、その他の引火源に粉塵が接触しないよう、適切な基準に合わせて防護されていなければならない。静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。容器が空でも製品の残留物が残存して有害危険性がある。容器を再利用してはならない。</p> <p>適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。暴露を避けること—使用前に取扱説明書を手すること。妊娠中は暴露を避ける。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。眼、皮膚および衣類に触れないようにする。摂取してはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。環境への放出を避けること。当物質の通常の取り扱い中に呼吸器官への有害危険性が存在する場合は、必ず適切な換気装置を使用するか、あるいは適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品の残留物が残存して有害危険性がある。容器を再利用してはならない。</p>
一般的な職業衛生に関する助言 : 10X aCGH Blocking Agent	<p>本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での 飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での 飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。</p>
2X Hybridization Buffer	<p>本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での 飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。</p>
安全に保管するための注意事項 : 10X aCGH Blocking Agent	<p>現地の法規制に従って保管する。隔離され認定された場所に貯蔵する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。施錠して保管すること。あらゆる発火源を除去する。酸化性物質に近づけない。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。</p> <p>現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。施錠して保管すること。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。</p>
2X Hybridization Buffer	<p>現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。施錠して保管すること。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。</p>

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

曝露限界

確認済み曝露限界値はない。

適切な技術的管理

- : 換気が十分な場所でのみ使用する。ユーザーの作業により粉塵、ヒューム、ガス、蒸気またはミストが発生する場合は、作業行程の囲い込み、局所的排気通風装置あるいはその他の技術的制御により、作業者の空中に浮遊している汚染物質への暴露を全ての推奨値あるいは法定限度以下に保つこと。

環境暴露管理

- : 換気装置および作業工程装置からの排出物を検査し、環境保護の法律規制の要件に適合していることを確認しなければならない。場合によっては排出物を許容レベル以下に下げのために煙霧清浄機やフィルター、あるいは行程装置の技術的改良が必要になることもある。

個人の保護措置

8. ばく露防止及び保護措置

- 衛生対策** : 化学製品の取り扱い後は、食事、喫煙、およびトイレの使用前、さらに作業時間の最後に、両手、両腕の肘から手首までの部分、また顔を十分に洗う。汚染された可能性のある衣類を取り除く際には、適切な技術を用いる。汚染された衣類は、再着用の前に洗濯する。作業場所の近くに洗眼スタンドと安全シャワーが設置されていることを確認する。
- 保護眼鏡/保護面** : リスク評価によって必要とされる場合は、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への暴露をさけるため、承認された基準に合格した安全眼鏡を着用する。接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない：化学物質用飛沫防止ゴーグルおよび/またはフェイスシールド
吸入危険有害性が存在する場合には、代わりにフルフェイス呼吸保護具が必要な場合もある。
- 皮膚の保護**
- 手の保護具** : リスク評価によって必要とされる場合は、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。手袋製造業者により特定されたパラメータを考慮して、手袋の使用中に手袋がまだ保護性を維持しているかを確認すること。あらゆる手袋の材料は製造業者が異なれば透過時間も異なる可能性があることに注意する必要がある。いくつかの物質から成る混合物の場合には、手袋の保護時間を正確に推定することはできない。
- 身体保護具** : 作業員の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならない。さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。
- その他の皮膚保護具** : この製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。
- 呼吸用保護具** : 危険性と暴露の可能性に基づき、適切な基準または認証を満たすマスクを選択すること。マスクは、呼吸保護プログラムに従って使用し、適切な付け心地、トレーニング、および使用上のその他の側面を確実にすること。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	固体。[凍結乾燥品] 液体。
色	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 データなし。
臭い	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 データなし。
臭いのしきい	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 データなし。
pH	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 8
融点	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 データなし。
沸点	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 データなし。
引火点	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 データなし。
燃焼点	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 データなし。
蒸発速度	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 データなし。
燃焼性(固体, 気体)	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 該当せず。
爆発(燃焼)限界の上限および下限	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 データなし。
蒸気圧	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 データなし。
蒸気密度	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 データなし。
比重	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 データなし。
溶解度	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 以下の物質に溶解：冷水 および 温水。
n-オクタノール/水分配係数	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 データなし。
分解温度	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 データなし。
自然発火温度	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	データなし。 データなし。

9. 物理的及び化学的性質

粘度 : 10X aCGH Blocking Agent データなし。
2X Hybridization Buffer データなし。

10. 安定性及び反応性

反応性 : 10X aCGH Blocking Agent この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
2X Hybridization Buffer この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。

化学的安定性 : 10X aCGH Blocking Agent 製品は安定である。
2X Hybridization Buffer 製品は安定である。

危険有害反応可能性 : 10X aCGH Blocking Agent 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
2X Hybridization Buffer 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。

避けるべき条件 : 10X aCGH Blocking Agent 取り扱い時に粉塵の生成を避け、着火の原因となり得るものすべて(火花または火炎)を避ける。
2X Hybridization Buffer 静電気防止対策を講じる。火災や爆発を防止するため、容器を接地して運搬中の静電気を放電させると共に、物質を移し換える前に容器と用具を電氣的に接続する。粉塵の貯留を防止する。特にデータは無い。

混触危険物質 : 10X aCGH Blocking Agent 次の物質と反応性あるいは危険配合性：
2X Hybridization Buffer 酸化性物質
酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。

危険有害な分解生成物 : 10X aCGH Blocking Agent 通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
2X Hybridization Buffer 通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

毒物学的作用に関する情報

急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	暴露時間
10X aCGH Blocking Agent 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	LD50 経皮	ラット	>5000 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	5000 mg/kg	-
2X Hybridization Buffer 塩化リチウム	LD50 経皮	ウサギ	1629 mg/kg	-
	LD50 経皮	ラット	1488 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	526 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	1800 mg/kg	-
ポリ(オキシエチレン) = p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル オキシラン、2-メチル-、オキシランを有するポリマー、モノ[3-[1,3,3,3-テトラメチル-1-(トリメチルシリル)オキシ]-1-ジシロキサニル]プロピル]エーテル	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧	ラット	1.08 mg/l	4 時間
	LD50 経皮 LD50 経口	ウサギ ラット	1550 mg/kg 3200 mg/kg	- -

刺激性/腐食性

11. 有害性情報

製品 / 成分の名称	結果	種類	スコア	暴露時間	観察
10X aCGH Blocking Agent 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1,3-プロパンジオール	皮膚 - 中刺激剤	ウサギ	-	25 Percent	-
	皮膚 - 強刺激剤	ウサギ	-	500 milligrams	-
2X Hybridization Buffer 塩化リチウム	眼 - 中刺激剤	ウサギ	-	24 時間 100 milligrams	-
	皮膚 - 強刺激剤	ウサギ	-	24 時間 500 milligrams	-
ポリ(オキシエチレン) = p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニルエーテル	眼 - 中刺激剤	ウサギ	-	24 時間 10 microliters	-
	皮膚 - 軽度の刺激性	ウサギ	-	24 時間 500 microliters	-
オキシラン、2-メチル-、オキシランを有するポリマー、モノ[3-[1,3,3,3-テトラメチル-1-(トリメチルシリル)オキシ]-1-ジシロキサニル]プロピルエーテル	皮膚 - 軽度の刺激性	ウサギ	-	-	-
	眼 - 強刺激剤	ウサギ	-	-	-

感作

製品 / 成分の名称	暴露経路	種類	結果
2X Hybridization Buffer オキシラン、2-メチル-、オキシランを有するポリマー、モノ[3-[1,3,3,3-テトラメチル-1-(トリメチルシリル)オキシ]-1-ジシロキサニル]プロピルエーテル	皮膚	モルモット	非感作性

変異原性

データなし。

発がん性

データなし。

生殖毒性

データなし。

催奇形性

データなし。

特定標的臓器 / 全身毒性 (単回暴露)

名称	カテゴリ	暴露経路	標的臓器
10X aCGH Blocking Agent 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1,3-プロパンジオール 2-アミノ-2-(ヒドロキシメチル)プロパン-1,3-ジオール塩酸塩	区分3 区分3	該当せず。 該当せず。	気道刺激性 気道刺激性
2X Hybridization Buffer 4-ホルホルンエタンスルホン酸、水和物(1:1) 塩化リチウム	区分3 区分2	該当せず。 未確定	気道刺激性 神経系

特定標的臓器 / 全身毒性 (反復暴露)

名称	カテゴリ	暴露経路	標的臓器
2X Hybridization Buffer 塩化リチウム エチレンジアミン四酢酸	区分2 区分1	未確定 未確定	腎臓 および 神経系 腎臓

呼吸に対する危険有害性

データなし。

可能性のある暴露経路についての情報 : **10X aCGH Blocking Agent**
2X Hybridization Buffer

予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。
予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。

11. 有害性情報

起こりうる急性毒性

眼に入った場合	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	強い眼刺激。 強い眼刺激。
吸入した場合	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	呼吸器への刺激のおそれ。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
皮膚に付着した場合	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	皮膚刺激。 皮膚刺激。
飲み込んだ場合	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。

物理的・化学的および毒物学的な特性に関連する症状

眼に入った場合	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤 有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
吸入した場合	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	有害症状には以下の症状が含まれる: 気道の刺激 咳 有害症状には以下の症状が含まれる: 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の外表奇形
皮膚に付着した場合	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	有害症状には以下の症状が含まれる: 刺激 発赤 有害症状には以下の症状が含まれる: 刺激 発赤 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の外表奇形
飲み込んだ場合	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の外表奇形

遅発性および即時性の影響ならびに短期および長期の暴露による慢性的な影響

短期暴露

潜在的な即時性作用	: データなし。
潜在的な遅発性作用	: データなし。

長期暴露

潜在的な即時性作用	: データなし。
潜在的な遅発性作用	: データなし。

健康への慢性効果の可能性

データなし。

概要	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	粉塵を繰り返しあるいは長期間吸入すると、慢性的の呼吸器炎を引き起こすことがある。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
発がん性	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
変異原性	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
催奇形性	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。 胎児に障害を与える疑い。
発育への影響	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
生殖能力に対する影響	: 10X aCGH Blocking Agent 2X Hybridization Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。 生殖能に障害を与える疑い。

11. 有害性情報

毒性の数値化

急性毒性の推定

経路	急性毒性推定値(ATE値)
10X aCGH Blocking Agent 経口	18363.4 mg/kg
2X Hybridization Buffer 経口 経皮 吸入 (ダストおよびミスト)	6121.6 mg/kg 103333.3 mg/kg 29.51 mg/l

12. 環境影響情報

毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	暴露時間
10X aCGH Blocking Agent 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	急性 EC50 >980 mg/l 真水	ミジンコ類	48 時間
	急性 NOEC 520 mg/l 真水	ミジンコ類	48 時間
2X Hybridization Buffer 塩化リチウム	急性 LC50 17000 µg/l 真水	魚類 - <i>Ptychocheilus lucius</i> - スィムアップ	96 時間
	ポリ(オキシエチレン)=p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル	急性 LC50 5.85 mg/l 真水	甲殻類 - <i>Geriodaphnia rigaudi</i> - 新生児
オキシラン、2-メチル-、 オキシランを有するポリマー、モノ[3-[1,3,3,3-テトラメチル-1-(トリメチルシリル)オキシ]-1- ジシロキサニル]プロピル]エーテル	急性 LC50 11.2 mg/l 真水	ミジンコ類 - <i>Daphnia magna</i> - 新生児	48 時間
	急性 LC50 4500 µg/l 真水 EC50 28.2 mg/l	魚類 - <i>Pimephales promelas</i> 藻類	96 時間 72 時間
エチレンジアミン四酢酸	EC50 1.1 mg/l	ミジンコ類	48 時間
	急性 EC50 113000 µg/l 真水 急性 LC50 41000 µg/l 真水	ミジンコ類 - <i>Daphnia magna</i> - 新生児 魚類 - <i>Lepomis macrochirus</i>	48 時間 96 時間

残留性・分解性

製品 / 成分の名称	水中における半減期	光分解	生分解性
2X Hybridization Buffer 塩化リチウム ポリ(オキシエチレン)=p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル エチレンジアミン四酢酸	-	-	容易
	-	-	容易
	-	-	容易ではない
	-	-	容易ではない

生体蓄積性

製品 / 成分の名称	LogP _{ow}	BCF	可能性
10X aCGH Blocking Agent 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	-1.56	-	低
2X Hybridization Buffer ポリ(オキシエチレン)=p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル エチレンジアミン四酢酸	4.86	-	高
	-3.86	1.8	低

12. 環境影響情報

土壤中の移動性

土壌/水分配係数(K_{oc}) : データなし。
 移動性 : データなし。

オゾン層への有害性

: 該当せず。

その他の悪影響

: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

: 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要があります。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。不要な包装材料は再利用しなければならない。焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。清掃または洗浄されていない空容器を取り扱う際には注意しなければならない。空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。

14. 輸送上の注意

UN / IMDG / IATA

: 規定なし。

使用者のための特別な予防措置

: 使用者の施設内での輸送: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

MARPOL条約の附属書IIおよびIBCコードによるばら積み運搬

: データなし。

15. 適用法令

消防法

カテゴリ	物質名/種類	危険性区分	注意喚起語	指定数量
2X Hybridization Buffer 第二類 第四類	以下を含む物質: 引火性固体 以下を含む物質: 第三石油類(水溶性)	データなし。 III	データなし。 火気厳禁	データなし。 4000 L

消防法 - 妨害物質

: 非該当

指定可燃物

: データなし。

指定数量

: データなし。

海事安全

危険物の海上運送規制に関する通達

成分名	リスト名	状況	政令番号
2X Hybridization Buffer ラウリルアルコール硫酸エステル塩(Li)	日本 - 海事安全 - 付録 no.6 (可燃性固体)	該当	-
ポリ(オキシエチレン) = p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル = エーテル	日本 - 海事安全 - 付録 no.8 (有害性物質)	該当	-

容器等級

記載された成分なし。

労働安全衛生法

特定化学物質の用途

記載された成分なし。

ラベルに関する規定

記載された成分なし。

名称等を通知すべき危険物及び有害物

15. 適用法令

記載された成分なし。

発がん性物質

記載された成分なし。

変異原性物質

記載された成分なし。

腐食性液体 : 非該当
 労働安全衛生法: 別表第一 : データなし。
 鉛中毒予防規則 : 非該当
 四アルキル鉛中毒予防 : 非該当

製造の許可を受けるべき有害物 : 非該当

製造等が禁止される有害物等 : 非該当

危険物 : 非該当

有機溶剤中毒予防規則 : データなし。

化審法

成分名	状況	政令番号
<input checked="" type="checkbox"/> Hybridization Buffer エチレンジアミン四酢酸	優先評価化学物質	36

毒物及び劇物取締法

記載された成分なし。

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

成分名	%	状況	政令番号
<input checked="" type="checkbox"/> Hybridization Buffer ポリ(オキシエチレン)＝パラ-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニル＝エーテル	2.0	第一種	408

日本産業衛生学会 発がん性物質 : 非該当

海洋汚染および海洋災害防止法 : データなし。

道路法 : 該当せず。

特別管理産業廃棄物リスト : 非該当

国際規格

化学兵器禁止条約リストスケジュールI、II、IIIの化学物質

非該当。

モントリオール議定書(付属文書A、B、C、E)

非該当。

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約

非該当。

事前通報承認制度(PIC)に関するロッテルダム条約

非該当。

15. 適用法令

[POPおよび重金属に関するUNECEオルフス\(Aarhus\)議定書](#)

非該当。

インベントリリスト

オーストラリア	: 未確定。
カナダ	: 未確定。
中国	: 未確定。
ヨーロッパ	: 未確定。
日本	: 日本インベントリ(ENCS)(既存及び新規化学物質) : 未確定。 日本インベントリ((ISHL) : 未確定。
マレーシア	: 未確定。
ニュージーランド	: 未確定。
フィリピン	: 未確定。
大韓民国	: 未確定。
台湾	: 未確定。
タイ	: 未確定。
トルコ	: 未確定。
米国	: 未確定。
ベトナム	: 未確定。

16. その他の情報

履歴

発行日/改訂版の日付	: 19/01/2018
前作成日	: 15/10/2015.
バージョン	: 3

参照 : データなし。

前バージョンから変更された情報を指摘する。

注意事項

使用者への注意: このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。